

報道関係各位

## 元・米国証券会社エグゼクティブディレクターが 日本企業のブランドを欧米投資家に的確に伝える方法を伝授 「第6回 IR 実務英語セミナー」

11月25日(金) 13:30~16:40

一般社団法人日本 IR 協議会・株式会社エイアンドピープル共催

翻訳サービス、及び化粧品販売を行う株式会社エイアンドピープル(本社:東京渋谷区 代表取締役:浅井満知子)は、一般社団法人日本 IR 協議会との共催で、「第6回 IR 実務英語セミナー」を、2016年11月25日(金)に開催いたします。

日本の株式市場における外国人投資家の比率の高まり、コーポレートガバナンス・コードの適用等により、日本企業の海外向け IR の必要性が高まっています。企業も IR 担当窓口英語力のある人材を登用するなど、組織的に海外向けの英語による IR に力を入れている企業が増えています。

そうしたなか、各企業の担当者様から「理想的な英文 IR のために、表現はどのようなことに注意すべきか」「わが社の英文 IR はブランドイメージを高めているのだろうか」というお声を、翻訳会社である当社にいただくケースが増えて参りました。

そもそも日本語と英文の思考の順序やそれに伴い文章構造が異なるにもかかわらず、日本企業の英文 IR を含む多くの開示文書は、日本語に沿って逐語翻訳されている英文がほとんどです。

そのため、海外投資家をはじめ、ステークホルダーに十分に内容を理解していただけないくらいがあることに日本企業の広報担当者の方々が気づき、早急な改善が必要であることに着目し始めたからです。

そこで、欧米で一般的に使用される「プレイン・イングリッシュ」を企業の皆様に認知いただき、使用していただくことが最善であると考え、2010年からセミナーを企画、開催しています。

日本企業が英文 IR に「プレイン・イングリッシュ」を採用することで、読みやすさだけでなく、企業のブランドイメージの向上にもつながると思います。

株式会社エイアンドピープルでは、少しでも多くの企業様に海外投資家をはじめ、海外のファンを増やしていただくお手伝いをさせて頂きたいと考えております。



昨年開催の様子

## ～プレイン・イングリッシュとは？～

プレイン・イングリッシュ(Plain English)はその言葉どおり、「平易な英語」という意味です。

1978年に、アメリカのカーター大統領は法規を平明な英語で書くことを要請した大統領命令に署名しました。また、1998年にはクリントン大統領が公的文書で、シンプルで短い文を使うことを指示した「Plain Language in Government Writing」というメモランダムを発表しています。

民間分野でも、1998年に米国証券取引委員会(SEC)が、企業で開示する書類は専門用語を回避した読みやすい「プレイン・イングリッシュ」を用いることを推奨しています。

### 【開催概要】

- セミナー名称: 第6回IR実務英語セミナー  
開催日時: 2016年11月25日(金) 13:30～16:40(受付13:00～)  
会場: ベルサール東京日本橋  
東京都中央区日本橋2-7-1 東京日本橋タワー 4階 RoomC  
TEL:03-3510-9236  
[http://www.bellesalle.co.jp/room/bs\\_nihonbashi/access.html](http://www.bellesalle.co.jp/room/bs_nihonbashi/access.html)  
共催: 一般社団法人日本IR協議会／株式会社エイアンドピープル  
参加定員: 100名  
参加費: 会員:14,000円(税別)／非会員:28,000円(税別)  
\*定員になり次第、申込を締め切りいたします。  
申込方法: 「日本IR協議会」JHPより申込  
<https://www.jira.or.jp/seminar/detail?serviceid=16J1125>

### 【セミナー詳細】

#### 第一部

##### ●プレイン・イングリッシュの基礎(30分間)

※講義内容は一部過去のセミナーと同様です

- 1)プレイン・イングリッシュとは何か/IRとの関係
- 2)プレイン・イングリッシュの基本ルール
- 3)プレイン・イングリッシュの例
- 4)プレイン・イングリッシュを測定するためのツールの使い方
- 5)コロケーションについて
- 6)IRご担当者様からいただく英文のご質問

##### ●プレイン・イングリッシュの書き換え実践(80分間)

- 1)社長メッセージ、アニュアルレポート、短信等の英文トピックを使い、読みやすい英語に書き換えていただきます。
- 2)講師の回答および解説

## 第二部

●レクチャー「欧米 IR 資料のベストプラクティス(The future direction of IR reporting)」(60 分間)

1)ウェブ、アニュアルレポート等の効果的な見せ方(ビジュアル)

2)ソーシャルメディアとの付き合い方

3)投資家への効果的な見せ方(考え方)

## 第三部

●Q&A(10 分間)

## 講師

三島のどか 株式会社エイアンドピープル グローバルコミュニケーション部 部長

日系エアラインで培った現場での生きた英語力ときめ細やかなサービス力を活かし、アニュアルレポートを始め数多くの IR 資料制作に従事。

上智大学 国際教養学部卒。

サラ・イングマンソン Star's Locker 代表

元モルガンスタンレーエグゼクティブディレクター。日本およびアメリカ金融業界で主にコーポレートファイナンス、ガバナンス、バリュエーション分野に従事。プロフィギュアスケーターとして異色の経歴を持つ。

THE WHARTON SCHOOL /LAUDER INSTITUTE, UNIVERSITY OF PENNSYLVANIA, M.B.A., Finance; M.A., International Affairs

Fulbright Scholar, OSAKA UNIVERSITY

## 【会社概要】

会社名: 株式会社エイアンドピープル

代表: 代表取締役 浅井満知子

所在地: 東京都渋谷区恵比寿西 1-3-10 ファイブアネックスビル 7F

ホームページ: <http://www.a-people.com>

設立: 1998 年 10 月

資本金: 3,000 万円

従業員数: 15 名

事業内容: 翻訳・通訳事業、英文 IR 支援事業、化粧品販売

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社エイアンドピープル 広報担当 担当:橘川(きつかわ)

TEL:03-5428-5668 FAX:03-5428-5669 E-mail:mkitsukawa@a-people.com